

令和8年度 予算案の概要



令和8年2月
石狩市財政部

令和8年度予算案のポイント

「未来始動予算」の編成

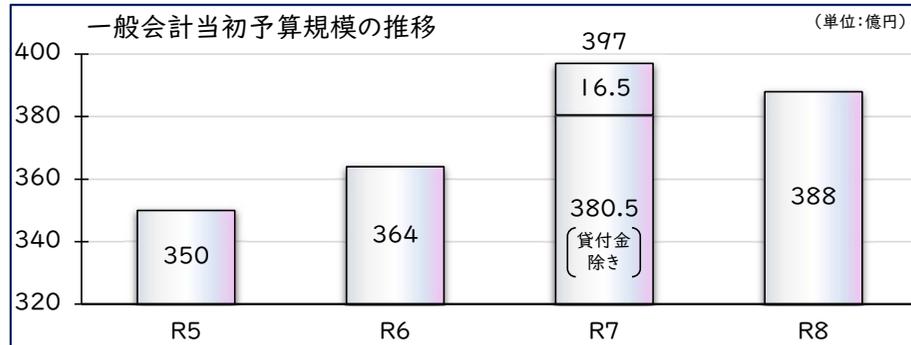
- ◇市制施行30年の節目を迎え、まちの持続性向上と新しい石狩の未来を創る第一歩とする、「未来始動予算」として編成
- ◇令和7年度補正予算と一体となり、市民生活や地域経済を切れ目なく下支え

主要施策

- ① こともまなかまちづくり
こどもが安心・安全で健やかに成長できる地域社会づくりを重点化します。
- ② 脱炭素で拓く地域創生
脱炭素先行地域としてカーボンニュートラルを牽引する取り組みを加速します。
- ③ 自治体DXによる行政サービス改革
フロントヤード・バックヤード改革と住民サービスのDXを進めます。

一般会計予算規模

- ・一般会計当初予算総額は388億円で前年度比2.3%の減
- ※ R7に実施した市内ホテル開業に伴う貸付金(16.5億円)を除くと前年度比2.0%の増



各会計予算総括表

(単位: 千円)

会計名	令和8年度	令和7年度	増減	増減率	
一般会計	38,800,000	39,700,000	▲900,000	▲2.3%	
特別会計	国民健康保険事業	5,989,653	6,066,758	▲77,105	▲1.3%
	国民健康保険診療所	176,973	180,420	▲3,447	▲1.9%
	後期高齢者医療	1,402,119	1,189,348	212,771	17.9%
	介護保険事業	6,055,605	5,668,981	386,624	6.8%
	介護サービス事業	277,853	266,060	11,793	4.4%
小計	13,902,203	13,371,567	530,636	4.0%	
水道事業	収益的支出	2,089,367	2,022,631	66,736	3.3%
	資本的支出	1,083,696	1,062,132	21,564	2.0%
下水道事業	収益的支出	1,668,333	1,683,024	▲14,691	▲0.9%
	資本的支出	1,440,569	1,083,609	356,960	32.9%
合計	58,984,168	58,922,963	61,205	0.1%	



一般会計歳入予算内訳表

(単位:千円)				
款	令和8年度	令和7年度	増減	増減率
1 市税	10,733,698	10,363,645	370,053	3.6%
2 地方譲与税	315,200	319,000	▲3,800	▲1.2%
3 利子割交付金	24,400	6,000	18,400	306.7%
4 配当割交付金	42,200	25,400	16,800	66.1%
5 株式等譲渡所得割交付金	78,900	24,000	54,900	228.8%
6 法人事業税交付金	165,700	156,300	9,400	6.0%
7 地方消費税交付金	1,946,400	1,645,000	301,400	18.3%
8 ゴルフ場利用税交付金	47,300	46,500	800	1.7%
9 環境性能割交付金	0	35,600	▲35,600	皆減
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	3,900	3,900	0	0.0%
11 地方特例交付金	140,300	107,000	33,300	31.1%
12 地方交付税	7,730,000	7,465,000	265,000	3.5%
うち普通交付税	6,880,000	6,665,000	215,000	3.2%
うち特別交付税	850,000	800,000	50,000	6.3%
13 交通安全対策特別交付金	7,700	8,350	▲650	▲7.8%
14 分担金及び負担金	56,480	54,343	2,137	3.9%
15 使用料及び手数料	481,134	467,975	13,159	2.8%
16 国庫支出金	7,711,439	7,736,479	▲25,040	▲0.3%
17 道支出金	2,867,317	2,589,381	277,936	10.7%
18 財産収入	37,170	45,472	▲8,302	▲18.3%
19 寄附金	1,547,700	1,230,500	317,200	25.8%
20 繰入金	2,355,777	2,276,069	79,708	3.5%
21 繰越金	100,000	100,000	0	0.0%
22 諸収入	484,685	565,886	▲81,201	▲14.3%
23 市債	1,922,600	4,428,200	▲2,505,600	▲56.6%
歳入合計	38,800,000	39,700,000	▲900,000	▲2.3%

一般会計歳出予算内訳表

(単位:千円)				
款	令和8年度	令和7年度	増減	増減率
1 議会費	163,646	167,634	▲3,988	▲2.4%
2 総務費	3,865,520	5,460,900	▲1,595,380	▲29.2%
3 民生費	13,899,859	13,754,773	145,086	1.1%
4 衛生費	3,994,936	3,573,170	421,766	11.8%
5 労働費	18,562	22,894	▲4,332	▲18.9%
6 農林水産業費	411,067	506,260	▲95,193	▲18.8%
7 商工費	350,428	342,587	7,841	2.3%
8 土木費	4,557,195	4,424,404	132,791	3.0%
9 消防費	1,588,682	1,457,051	131,631	9.0%
10 教育費	2,937,458	3,283,823	▲346,365	▲10.5%
11 災害復旧費	1,000	1,000	0	0.0%
12 公債費	3,062,000	2,956,000	106,000	3.6%
13 職員費	3,899,647	3,699,504	200,143	5.4%
14 予備費	50,000	50,000	0	0.0%
歳出合計	38,800,000	39,700,000	▲900,000	▲2.3%

(参考) 主な歳出予算性質別内訳の推移 (単位:千円)

区分	令和8年度	令和7年度	増減	増減率
人件費	4,435,761	4,290,175	145,586	3.4%
扶助費	9,461,187	9,216,277	244,910	2.7%
公債費	3,062,000	2,956,000	106,000	3.6%
普通建設事業費	2,407,040	3,258,618	▲851,578	▲26.1%
投資・出資・貸付金	138,168	1,781,817	▲1,643,649	▲92.2%
上記以外(物件費、維持補修費、補助費等他)	19,295,844	18,197,113	1,098,731	6.0%
歳出合計	38,800,000	39,700,000	▲900,000	▲2.3%



歳入・歳出の特徴

歳入の特徴

◆ 個人市民税、固定資産税（土地・家屋）等で増加を見込み、過去最大の市税収入額を更新

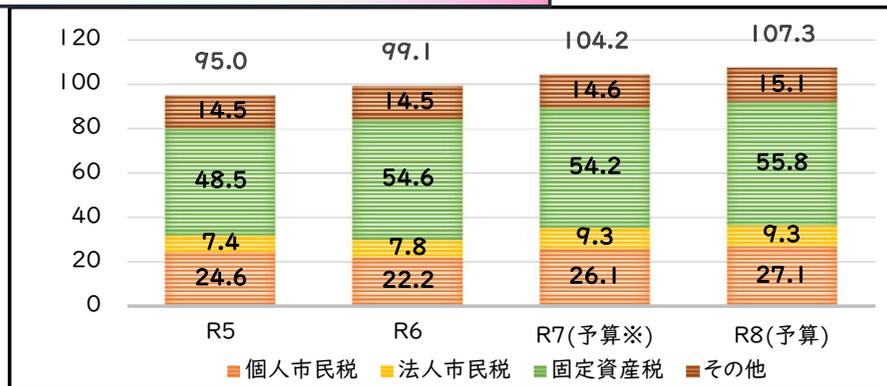
(単位:億円)

	令和8年度	令和7年度※	増減	増減率
個人市民税	27.1	26.1	1.0	3.8%
法人市民税	9.3	9.3	0.0	0.0%
固定資産税	55.8	54.2	1.6	3.0%
うち土地	9.9	9.5	0.4	4.3%
家屋	21.9	21.0	0.9	4.4%
償却	23.7	23.4	0.3	1.3%
その他	15.1	14.6	0.5	3.4%
合計	107.3	104.2	3.1	3.0%

※令和7年度は補正後の最終予算見込額

市税収入の推移

(単位:億円)



※R7は補正後の最終予算見込額

歳入・歳出の特徴

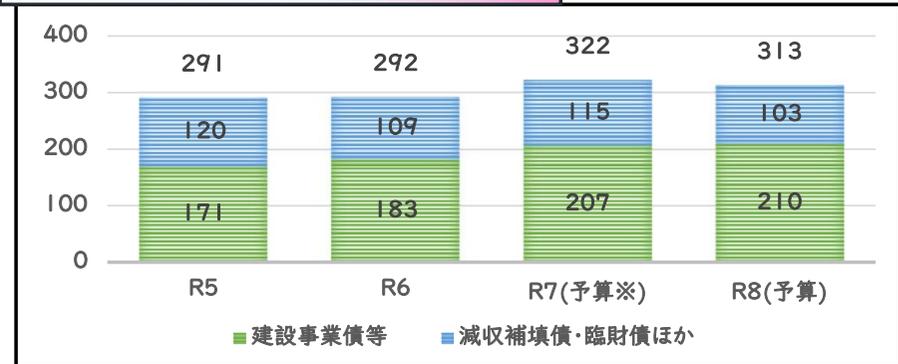
市債の特徴

◆ 令和8年度当初予算の建設事業債発行額は15億1,340万円

◆ 主な起債事業：道路橋りょう整備、除排雪車両購入など

市債残高の推移(一般会計)

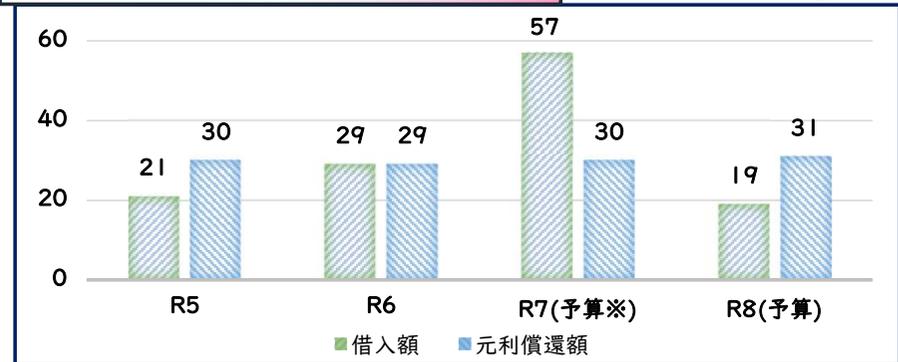
(単位:億円)



※R7は補正後の最終予算見込額

市債借入額と元利償還額(一般会計)

(単位:億円)



※R7借入額は補正後の最終予算見込額(R8への繰越予定分を含む)にR6からの繰越分を加えた額

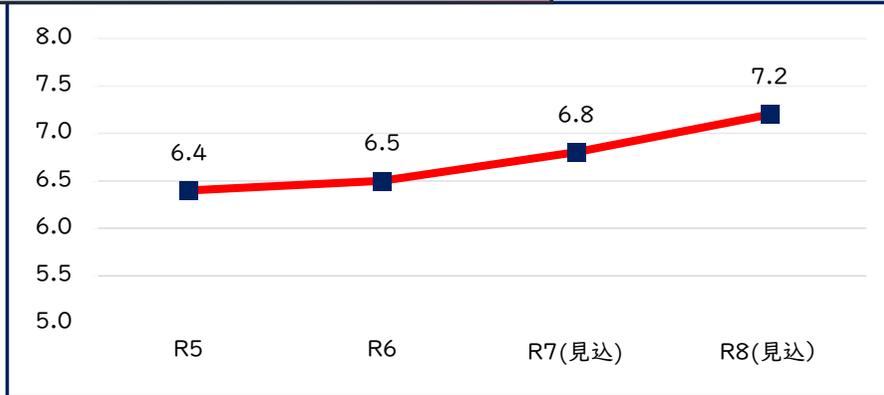


財政健全化指標

- ◆これまでの市債発行や、基金残高の減少に伴い、実質公債費比率、将来負担比率とも今後上昇の見込み

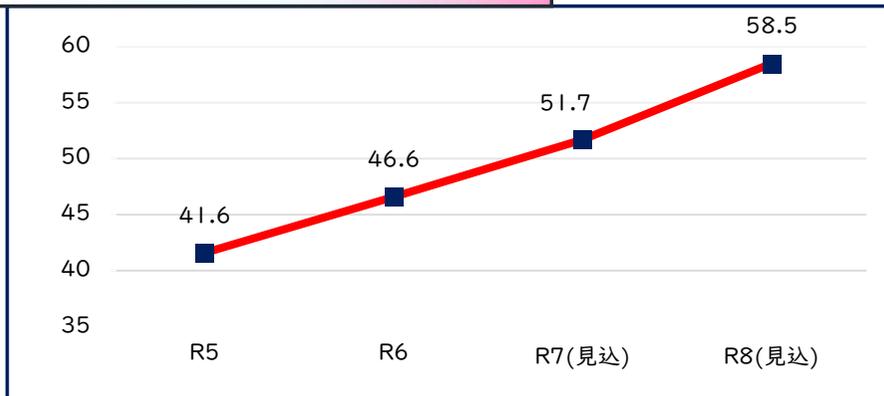
実質公債費比率の推移

(単位:%)



将来負担比率の推移

(単位:%)

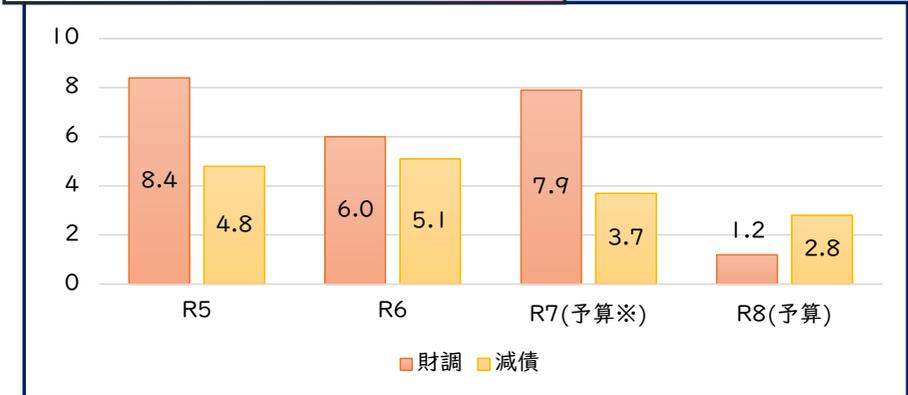


基金の状況

- ◆ 令和8年度当初予算は、財政調整基金6.8億円を取り崩して予算を編成
- ◆ 財政調整基金残高は1億2,000万円、減債基金残高は2億8,000万円

財政調整基金・減債基金残高の推移

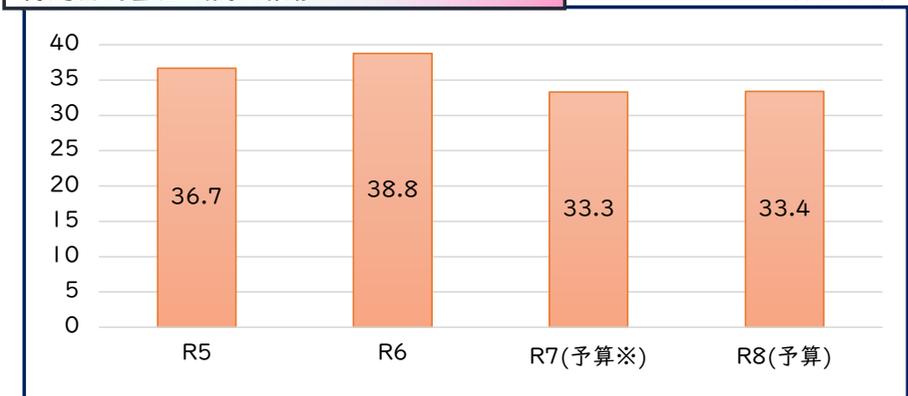
(単位:億円)



※R7は補正後の最終予算見込額

特定目的基金残高の推移

(単位:億円)



※R7は補正後の最終予算見込額



主要事業

- | | |
|--------------------|---------|
| 1 こどもまんなかまちづくり | P5~P6 |
| 2 脱炭素で拓く地域創生 | P7 |
| 3 自治体DXによる行政サービス改革 | P8 |
| 4 まちなかふれあい拠点づくり | P8 |
| 5 次世代へ続く地域社会 | P9~P10 |
| 6 まちの都市価値の共創 | P11 |
| 7 社会インフラの強靱化 | P12~P14 |
| 8 公共施設等の適正管理 | P15 |

1. こどもまんなかまちづくり

こども・子育て

◆【新規】乳児等通園支援事業 566万円

成育環境の整備と全ての子育て家庭に対する支援強化のため、市内認定こども園等13か所において、乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)を実施する。

◆【新規】児童扶養手当受給者所得改善事業 42万円

児童扶養手当受給者等を対象とした所得向上等のセミナーを開催する。

◆【新規】厚田こどもの居場所拠点整備事業 113万円

こどもの居場所づくり活動拠点とするため、厚田保健センターの会議室に冷暖房エアコンを整備する。

◆【新規】浜益ミニ児童館事業 447万円

浜益地区において、こどもに健全な遊びと生活の場を提供するとともに保護者の働く環境を支えるため、浜益コミュニティセンターに浜益ミニ児童館を開設する。

◆【新規】放課後児童クラブ入退室管理システム導入事業 640万円(R7補正)

放課後児童クラブ利用者のサービス向上及びクラブ支援員の業務負担の軽減により保育の質の向上を図るため、こどもの入退室を管理するシステムを導入する。
[令和8年度への繰越事業]

◆【拡充】こども医療費助成事業 196万円

こどもにかかる訪問看護医療費の自己負担分(1割)を無償化する。



1. こどもまんなかまちづくり

こども・子育て

◆【継続】こどもの権利推進事業 516万円

こどもの権利を総合的に保障するため、こどもの権利の普及啓発、権利救済、こどもの意見を聴く取組を実施する。

◆【継続】木育ファーストウッド事業 333万円

木育の推進と森林・林業の活性化につなげるため、新生児に地域材を活用した木製玩具を贈呈する。

教育環境の充実

◆【新規】小学校校舎等改修事業 1億1,800万円

生振小学校の屋上防水等の改修を実施する。

◆【新規】中学校校舎等改修事業 8,000万円

花川中学校及び樽川中学校の屋上防水等の改修を実施する。

◆【新規】小学校給食費負担軽減事業 1億7,910万円(一部R7補正)

保護者の経済的負担軽減のため小学校の給食費を無償とする。

[一部令和8年度への繰越事業]

◆【新規】紅南小学校大規模改修事業 3億3,700万円(R7補正)

紅南小学校校舎・屋内体育館の長寿命化を図るため、大規模改修を実施する。

[令和8年度への繰越事業]

1. こどもまんなかまちづくり

教育環境の充実

◆【拡充】不登校支援拡充事業 377万円

人と会うことに抵抗のある不登校児童生徒向けにメタバース空間を用いた支援を新たに実施するほか、不登校児童生徒に対する支援を拡充するため、新たに石狩八幡小学校、生振小学校、石狩中学校に教育支援員を1名ずつ配置する。

◆【拡充】特別支援教育拡充事業 321万円

医療的ケアを必要とする児童生徒が安全かつ安心して学校生活を送れるよう、学校看護師及び教育支援員を配置するなど、特別支援教育の体制を整備する。

◆【継続】教育DX推進事業 1,373万円

「学校のICT環境整備3か年計画(2025-2027)」に基づき、市内小中学校におけるICT環境の整備を図る。

・【継続】電子黒板整備事業 646万円

・【継続】ICT支援員配置事業 727万円

◆【継続】スマートフォン依存改善プログラム実施事業 30万円

児童生徒のスマホやゲームによる映像の視聴時間の低減を図り、生活習慣を改善するためのプログラムを実施する。

◆【継続】中学校冷房設備整備事業 4億円(R7補正)

学校の環境改善のため中学校へ冷房設備を設置する。[令和8年度への繰越事業]



2. 脱炭素で拓く地域創生

ゼロカーボンシティの推進

- ◆【新規】再エネ地産地活の高度化に向けた基礎調査 946万円
石狩湾新港地域における、REゾーン及び周辺の将来電力需要等を把握し、石狩地域エネルギー合同会社の新たな役割やその具現化に向けた調査を行う。
- ◆【継続】地域脱炭素移行・再エネ推進交付金 11億4,853万円
石狩湾新港地域における、REゾーンへの再生可能エネルギー導入を推進するため、再エネ設備を整備する事業者に対し、費用の一部を交付する。
- ◆【継続】脱炭素先行地域中心核マイクログリッド構築事業 4億3,145万円
市庁舎を含む周辺5施設における電力消費に伴うCO₂排出量実質ゼロを達成するため、こども未来館、学校給食センター、石狩市民図書館にマイクログリッドを構築するとともに、オンサイトPPAにより太陽光発電設備及び蓄電池を整備する事業者に対し、費用の一部を交付する。
- ◆【継続】洋上風力関連産業振興に向けた伴走支援事業 800万円
洋上風力発電をビジネスチャンスとする地域企業を主体とした組織体を結成し、企業マッチングや対外的な情報発信等を行い、地域企業の洋上風力産業参入を目指す。
- ◆【継続】市有林整備事業 720万円
市有林の造林(植林)を実施し、ゼロカーボン社会の実現と森林の持つ多面的機能の発揮を図る。
- ◆【継続】LED化推進事業 1,170万円(一部R7補正)
 - ・【継続】市営住宅共用部等 LED化改修工事 960万円
 - ・【新規】集会所誘導灯LED化修繕 210万円(R7補正)

2. 脱炭素で拓く地域創生

ゼロカーボンシティの推進

- ◆【継続】デコ活推進事業 365万円(一部R7補正)
 - ・【継続】環境普及啓発事業 65万円
2050年ゼロカーボンシティの実現に向け、さらなる機運の醸成を図るため、市内イベントへの出展等を行う。
 - ・【継続】家庭用省エネ機器購入補助金 200万円(R7補正)
温室効果ガス排出量削減と熱中症対策として、省エネ機器購入及び設置費用の一部を補助する。〔令和8年度への繰越事業〕
 - ・【継続】宅配ボックス設置補助金 100万円(R7補正)
再配達削減と温室効果ガス排出削減を図るため、宅配ボックス購入及び設置費用の一部を補助する。〔令和8年度への繰越事業〕



3. 自治体DXによる行政サービス改革

オンライン市役所の実現

◆【新規】窓口業務改革事業 2,366万円 (R7補正)

各種証明書の発行や届出等の手続を円滑に行える「書かない窓口」の導入に向け、必要な仕組みや運用方法、庁内体制を確立する。〔令和8年度への繰越事業〕

◆【新規】公共サービスメッシュ運用事業 700万円 (R7補正)

行政機関が保有するデータを複数のシステムで利用可能にする情報連携基盤を整備し、対象となる方に個別にお知らせするプッシュ型通知による行政サービスの対象項目拡大を目指す。〔令和8年度への繰越事業〕

◆【新規】放課後児童クラブ入退室管理システム導入事業 640万円 (R7補正・再掲)

4. まちなかふれあい拠点づくり

ふれあい拠点施設の整備検討

◆【新規】まちなかふれあい拠点整備基本構想策定事業 1,000万円 (R7補正)

まちなか(本庁舎周辺)に新たな市民のふれあいや交流を生み出す「ふれあい拠点施設」としての機能や適切な事業規模等を検討し、基本構想を策定する。〔令和8年度への繰越事業〕

◆【新規】まちなかふれあい拠点整備検討事業 96万円

「文化ホール機能」を軸とした「まちなかふれあい拠点整備基本構想」を策定するにあたり、より効果的な施設整備や必要とされる機能を検討するため、まちの拠点となる複合施設の先進地事例等の調査を行う。



5. 次世代へ続く地域社会

安心して暮らせる生活環境の実現

◆【新規】アピアランスケア支援事業 140万円

がん患者の社会生活と治療の両立を支援し、療養生活の質の向上を図るため、がん治療による外見の変化に対応する補整具などの購入費用を助成する。

◆【新規】地域の防犯力向上対策補助金 500万円(R7補正)

町内会等が実施する地域の自主的な防犯対策(防犯カメラ設置等)に要する費用の一部を補助する。[令和8年度への繰越事業]

◆【拡充】訪問介護事業等支援交付金 648万円

厚田と浜益における訪問介護等の安定的な供給のため、訪問看護事業所を対象に追加する。

◆【拡充】障がい者日常生活用具給付事業 240万円

災害時の停電に備え、人工呼吸器等を使用する障がい児・者のため、日常生活用具の給付品目に非常用電源装置を追加する。

◆【継続】住まいの防犯対策補助金 300万円(R7補正)

住まいの防犯機能を高める防犯対策用品の購入及び設置費用の一部を補助する。[令和8年度への繰越事業]

◆【継続】骨髄ドナー助成金交付事業 20万円

骨髄バンク事業へのドナー登録の推進を図るため、骨髄等を提供したドナーに対し、助成金を交付する。

◆【継続】健康測定会開催事業 120万円

健康に対する意識の向上を図るため、気軽に参加できる健康測定会を開催する。

5. 次世代へ続く地域社会

地域課題の解消に向けた取組

◆【新規】斎場統合事業 5,320万円

利用環境の向上と持続可能な火葬場の管理運営のため、石狩斎場の施設を改修するほか、厚田斎場及び浜益斎場の解体に向けた実施設計を行う。

◆【新規】地域ブランド力向上プロジェクト事業 220万円

若年層の流出や人口減少などの課題解決のため、首都圏などの大学生を対象とした石狩まちづくり実践インターンシップ事業を実施する。

◆【新規】いっぺかだれや推進事業 100万円

浜益において「いっぺかだれやの会」など、持続可能な地域社会の実現のための事業を実施する。

◆【新規】有償旅客運送事業用車両購入事業 2,292万円

地域公共交通確保維持事業の厚田花川線事業実施に必要となるマイクロバス2台を購入する。

◆【拡充】ヒグマ対策事業 1,710万円

市民の安全・安心の確保を図るため、ヒグマの防除・駆除を実施するほか、出没抑制と技術者の育成を目的とする春期管理捕獲や、日常生活圏にヒグマが出没した際の緊急銃猟を実施する。

◆【拡充】地域公共交通確保維持事業 1億6,040万円

市内の各種デマンド交通事業を一体的に行い、交通空白地や交通不便地域における移動手段の確保と維持を図る。



5. 次世代へ続く地域社会

地域課題の解消に向けた取り組み

◆【継続】地場企業人材確保支援事業 150万円

・【新規】人材確保事業 100万円

大学生向け地元企業との交流・課題解決ワークショップなど、地元企業の人材確保のための事業を実施する。

・【新規】企業人材確保支援補助金 50万円

企業の人材確保のため、企業周知動画作成等に係る費用の一部を補助する。

◆【拡充】地域おこし協力隊活動事業 3,099万円

都市部から移住して地域協力活動を行う地域おこし協力隊を、厚田に1名、浜益に2名継続配置するほか、厚田においては観光振興等に取り組む地域おこし協力隊1名を、浜益においては地域運営組織の立ち上げや地域交通の運転業務などに取り組む地域おこし協力隊2名を新たに配置する。

◆【継続】地域人材確保支援事業 1,100万円

浜益における地域内の仕事を組み合わせて年間を通じた仕事を創出し、地域産業の担い手等を確保する「特定地域づくり事業」を行う事業協同組合に対して、運営費の一部を補助する。

次世代へ続くまちの構築

◆【新規】市制施行30周年記念事業 110万円

市制施行30周年を迎える石狩市の更なる発展と未来への継承につなげていくため、記念事業の実施及び連携イベントによる周知・PRを図る。

◆【継続】第6期総合計画策定事業 522万円

総合的かつ計画的な行政運営を推進するため、基本構想とその実現を図るための計画を策定する。

5. 次世代へ続く地域社会

循環型社会の形成

◆【継続】一般廃棄物処理施設整備基本計画策定事業 823万円

循環型社会の形成や廃棄物の安定処理に必要な施設整備内容である「一般廃棄物処理施設整備基本構想」をもとに、建設基本方針などを定める施設整備基本計画を策定する。

産業の振興

◆【新規】新基本計画実装・農業構造転換支援事業 2,700万円

持続可能な地域農業の基幹作物であるミニトマトの安定生産体制確立のため、集出荷施設の新設や選果設備の導入に対する支援を行う。

◆【新規】林業生産基盤整備道室蘭沢線改良事業 500万円

浜益群別地区と浜益幌地区を結ぶ林道の測量設計業務を行う。

◆【新規】鮮度保持推進事業 560万円

水揚げされた漁獲物の鮮度保持や品質保全を図るため、冷凍コンテナ購入費用の一部を補助する。

◆【継続】森林基幹道古潭越線改良事業 1,600万円

厚田古潭地区を縦断する林道の改良工事を行う。

◆【継続】木育ファーストウッド事業 333万円(再掲)

◆【継続】市有林整備事業 720万円(再掲)



6. まちの都市価値の共創

観光振興とまちの魅力の再発見

◆【新規】フォトコンテストによる地域資源発掘事業 400万円

市内の魅力あるPR素材を収集するとともに、新たな地域資源(まちの宝)を発掘するため、フォトコンテストを実施する。

◆【新規】石狩市勢要覧制作事業 400万円

市勢要覧を通じて市民がまちの魅力を再発見し、住み続けたいと思える愛着と誇りを醸成するとともに、観光・移住の誘導や企業誘致の推進などを図る。

◆【新規】いしかり! 未来へつなぐソーランプロジェクト事業 120万円

市の観光大使であり、結成30周年を迎える石狩流星海に対し、未来のメンバーの発掘育成の取組等を支援する。

◆【継続】観光DX推進事業 330万円

観光デジタルマップやSNSコンテンツの拡充を図るほか、観光スポットや食の魅力を発信するためのショート動画を追加制作することにより、市内周遊促進と観光PRを行う。

◆【継続】緑苑台パークゴルフ場改修事業 300万円

緑苑台パークゴルフ場のスタート台やバンカー等の設備の一部を改修する。

6. まちの都市価値の共創

企業誘致

◆【継続】地域活性化起業人を活用したスタートアップ伴走支援事業 590万円

地域活性化起業人制度を活用し、専門的な知見を有する人材を受け入れ、石狩市をフィールドとするスタートアップを伴走支援する。

◆【継続】地域イノベーション連携石狩モデル事業 800万円

全国のスタートアップとのつながりを作り、市内一次産業等の抱える課題の解決と将来における市内データセンターの需要創出を図る。

◆【継続】洋上風力関連産業振興に向けた伴走支援事業 800万円(再掲)

移住・定住

◆【新規】地域おこし協力隊空き家改修補助金 100万円

隊員としての任期を終了した地域おこし協力隊員が、空き家を改修して市内居住するための費用の一部に対して補助金を交付する。

◆【継続】結婚新生活支援事業 768万円

若者の結婚の希望を叶え、少子化対策や市内への移住を促進するため、新婚世帯の住居費、引越費用及びリフォーム費用の一部を補助する。

◆【継続】移住定住雇用促進事業 300万円

首都圏から市内に移住した上で、就業し、若しくは起業し、又はテレワークにより移住前の業務を継続する場合等に、支援金を支給する。

◆【継続】空家宝化プロジェクト事業 600万円

市街地において空家になっている宅地に新たな世帯の居住を誘導するため、除却や改修をした上で再販を行う事業者に対して、費用の一部を補助する。



7. 社会インフラの強靱化

道路・橋りょう整備

◆【継続】道路・橋りょう整備事業

緑苑台地区と札幌市北区を結ぶ新たなアクセス道路の整備を行うとともに、良好な道路環境を確保するため道路整備を行う。

- ・【新規】屯田・紅葉山通道路新設事業 2億6,730万円
- ・【新規】花畔中央通道路整備工事 5,950万円
- ・【継続】花川南地区道路舗装工事 2億4,000万円
- ・【継続】高岡2号線道路舗装工事 2,000万円
- ・【継続】樽川4線道路舗装工事 2,000万円
- ・【継続】橋りょう補修工事 1億8,800万円

道路維持・管理

◆【継続】除排雪事業

冬期間の道路環境を確保するため、除排雪車両を増強するなど、持続可能な除排雪体制を構築する。

- ・【新規】ロータリ除雪車増強事業 1億850万円
- ・【継続】除排雪事業 14億144万円

7. 社会インフラの強靱化

道路維持・管理

◆【継続】道路維持事業

良好な道路環境を確保するため、舗装や防雪柵などの道路施設の修繕を行う。

- ・【新規】樽川東循環添5号線舗装修繕事業 2,650万円
- ・【新規】花畔埠頭通切削オーバーレイ舗装修繕事業 3,600万円
- ・【継続】新港地区歩道舗装補修事業 2,000万円
- ・【継続】防雪柵補修事業 1,980万円

河川

◆【継続】河川浚渫事業

河川の流下能力を確保するため、浚渫を行う。

- ・【継続】古潭川緊急浚渫推進事業 770万円

◆【継続】護岸修繕事業

大雨時の河川増水等の被害防止のため、河川護岸を修繕する。

- ・【継続】牧佐内川護岸修繕事業 3,500万円



7. 社会インフラの強靱化

公園

◆【継続】公園整備事業

公園施設長寿命化計画に基づき、紅葉山公園外3公園の公園施設を更新する。

- ・【新規】ちびっこ公園遊具更新 1,363万円
- ・【継続】紅葉山公園リニューアル事業 1億2,980万円

◆【継続】公園維持管理事業

- ・【継続】公園・緑地樹木剪定事業 1,200万円

◆【継続】公園改修事業

- ・【継続】はまなすの丘公園木道改修 820万円

住環境

◆【継続】公営住宅改修事業

石狩市営住宅等ストックマネジメント計画に基づき、市営住宅の改修工事を行う。

- ・【新規】クリーンリバーあつた93屋根・外壁改修工事 1,210万円
- ・【継続】花川団地12A外壁改修工事 5,100万円
- ・【継続】市営住宅共用部等 LED化改修工事 960万円(再掲)

7. 社会インフラの強靱化

上・下水道

◆【継続】上水道整備事業

- ・【継続】浄配水場更新事業 2億5,000万円

八幡配水場、高岡配水場及び聚富送水ポンプ場の電気・機械設備を更新する。

- ・【継続】管路更新事業 2億5,000万円

花川北地区、厚田地区の導・配水管を更新する。

◆【継続】下水道整備事業

- ・【新規】処理場施設更新事業 1億3,440万円

厚田浄化センターの電気設備を更新する。

- ・【新規】下水道台帳デジタル化事業 1億7,760万円

下水道管路に係る施設情報及び維持管理情報をデジタル化する。

- ・【継続】管渠整備事業 3億7,460万円

花川地区の雨水管を整備するとともに、老朽化した污水管排泥弁を更新する。

- ・【継続】個別排水処理施設整備事業 3,750万円

下水道計画区域外における生活排水を衛生的に処理するため、合併処理浄化槽を設置する。

- ・【継続】処理場建設負担金 6,240万円

手稲水再生プラザ等の施設整備費の一部を負担する。

◆【継続】都市下水路転落防止柵更新事業 2,400万円

通行者の安全を確保するため、屯田都市下水路の転落防止柵を更新する。



7. 社会インフラの強靱化

防災・減災

- ◆【新規】全国瞬時警報システム(Jアラート)更新整備事業 4,386万円
全国瞬時警報システム(Jアラート)受信機等を更新する。
- ◆【新規】旧はまます保育園利活用事業 57万円
浜益学園内への移設に伴い廃止となる現はまます保育園を、指定避難所・防災備蓄倉庫及び地区会合場所として活用する。
- ◆【継続】コミュニティセンター自家発電設備等整備事業 520万円
八幡コミュニティセンターに自家発電設備等を導入するため、実施設計を行う。
- ◆【継続】防災フェスタ実施事業 300万円
AR・VRによる消火体験や地震・浸水体験、高所作業車による体験試乗など参加・体験型の防災イベントである防災フェスタを実施する。
- ◆【継続】防災備蓄事業 2,490万円(一部R7補正)
大規模災害時に避難した市民が必要とする生活物資や資機材の計画的な備蓄を進める。
[一部令和8年度への繰越事業]

7. 社会インフラの強靱化

消防・救急

- ◆【新規】浜益北分団詰所新設事業 4,780万円
消防群別分団及び幌分団を合併し、新たな分団詰所を設置する。
- ◆【新規】石狩消防署浜益支署改修事業 910万円
消防吏員の感染症対策等のため、仮眠スペースを個室化する。
- ◆【継続】消防車両等更新整備事業 6,230万円
石狩消防署の高規格救急車及び浜益北分団積載車を更新する。

市民生活

- ◆【継続】リサイクルプラザ修繕事業 2,860万円
リサイクルプラザのリサイクルプラント破袋・除袋設備稼働部部品及びソリッドプレートの取替修繕を実施する。
- ◆【継続】集会所修繕事業 1,900万円
屋根・外壁に劣化が見られる集会所の修繕を実施する。
- ◆【継続】コミュニティセンター修繕事業 3,399万円(一部R7補正)
コミュニティセンターの機械・装置等の修繕を実施する。[一部令和8年度への繰越事業]



8. 公共施設等の適正管理

公共施設の適正管理

◆【新規】厚田支所集約化事業 567万円

厚田支所機能を厚田保健センターに集約する。

◆【新規】浜益支所集約化等事業 2,100万円

浜益支所機能を現浜益支所の2階に集約するとともに、省エネ効果の高い冷房設備を設置する。

◆【継続】総合保健福祉センター改修事業 143万円

総合保健福祉センター(りんくる)の長寿命化を図るため、自動制御機器を改修する。

◆【継続】公民館冷房設備設置事業 500万円

公民館利用者の熱中症対策のため、冷房設備を設置する。

◆【新規】石狩市民図書館エレベーター改修事業 3,460万円

石狩市民図書館の長寿命化を図るため、エレベーターを改修する。

◆【継続】いしかり砂丘の風資料館修繕事業 170万円

いしかり砂丘の風資料館の長寿命化を図るため、屋根を修繕する。

8. 公共施設等の適正管理

公共施設等の適正管理

◆【継続】市有施設等解体事業 3億7,530万円

- ・【新規】消防群別分団・幌分団詰所解体事業 910万円
- ・【新規】旧望来北団地解体事業 1,180万円
- ・【新規】厚田・浜益斎場解体事業(実施設計) 770万円
- ・【新規】旧浜益中学校解体事業(実施設計) 630万円
- ・【継続】浜益小学校解体事業 2億6,700万円
- ・【継続】旧厚田学校給食センター解体事業 7,340万円

